

信州大学医学部で法医解剖を受けられた  
ご遺族の方へ  
DNA 研究にご協力をお願いいたします。

2023 年 12 月 27 日

**「法医実務試料における薬物代謝酵素と血中薬物濃度の関連」について研究を実施しています。**

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6064
研究課題名	法医実務試料における薬物代謝酵素と血中薬物濃度の関連
所属(診療科等)	医学部法医学教室
研究責任者(職名)	原山雄太(助教)
研究実施期間	医学部長による許可日～2028 年 12 月 26 日
研究の意義、目的	薬物代謝酵素と血中薬物濃度の関連を明らかにすることを目的とした研究で、死因究明に貢献すると考えられます。
対象となる方	2019 年 1 月 1 日から 2028 年 12 月 15 日の期間に当教室で解剖された方でご遺族から研究の同意が得られた方
利用する診療記録／検体	年齢、性別、使用薬剤など／血液、組織など
研究方法	上記の内容を収集し、薬物代謝酵素と血中薬物濃度との関連について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名):原山雄太(医学部法医学教室・助教) 電話:0263-37-3218

**法医解剖で採取しました試料や記録を研究、調査、集計します。**

**当大学以外へお名前や個人情報がでることはありません。**

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご家族が記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。